家族や友人に伝染することがありますので、便や吐物の処理や手洗いをしっかりしましょう。
受診時には便の入ったオシメをビニール袋に厳重に包んで病院へ持参しましょう。
新鮮なうちに携帯写真に撮っておくこと。

小児救急電話相談
「＃8000」を活用
しましょう（P1参照）

下痢

赤ちゃんは下痢をしやすく、うんちの色はさまざまです

少しくらい緩めのうんちでも、元気で食欲があれば問題ないでしょう。うんちの状態や排泄の回数は個人差があるので、普段から様子をよく観察して。風邪などの全身の病気の一症状として下痢をすることもあります。下痢以外の症状がないか確認を。下痢の時はおしりがかぶれやすいので気をつけましょう。赤ちゃんのうんちの色はおっぱい、ミルク、離乳食のメニューや月齢などによりさまざま。茶・黄・緑色のうんちは病気ではありません。赤・白・黒色のうんちは病気の可能性があるため注意しましょう。

下痢をした

- 熱はない
  - 嘔吐はない
    - いくら元気でも下痢が多量で、しかも一日十回以上の場合は早めに受診を
    - 機嫌がよければ安静にして様子を見る
  - 嘔吐がある
    - 一回だけで嘔吐が治まる
      - 様子を見る
    - 嘔吐を繰り返す
      - 嘔吐チャート（P4）を参考に、できるだけ早く受診する　要電話相談
      - P2熱・P4嘔吐のチャートも参考に
- 熱がある
  - 水分摂取良好　尿も良く出る
    - かかりつけの医院を受診　夜間・休日なら（連休以外）翌日受診
  - 嘔吐がある　頻回・多量の下痢　水分摂取不良　尿の色が濃く少ない
    - 嘔吐チャート（P4）を参考にできるだけ早く受診する　要電話相談
    - P2熱・P4嘔吐・左記のうんちの色のチャートを参考に

うんちの色が気になる

- 茶・黄・緑色のうんち
  - 病的なものではないので様子を見る
- 赤色のうんち
  - 赤い色素の食べ物を食べた
    - 様子を見る
  - 機嫌がいい　少量付着程度の血便
    - かかりつけの医院を受診　夜間・休日なら（連休以外）翌日受診
  - 機嫌が悪い。10～30分おきに激しく泣き、イチゴジャム状の血便が多量に出て、頻回に嘔吐もする
    - 大至急受診する（救急病院）
- 白色・黒色のうんち
  - 機嫌がいい
    - かかりつけの医院を受診　夜間・休日なら（連休以外）翌日受診
    - P2熱・P4嘔吐のチャートも参考に
  - 機嫌が悪い　嘔吐
    - 嘔吐チャート（P4）を参考にできるだけ早く受診する　要電話相談
    - P2熱・P4嘔吐のチャートも参考に
- 食材がそのまま出てきた
  - 病的なものではないが、離乳食の調理方法を見直す必要がある

医師に伝えること

- 排便回数
- 便の性状（色や硬さ）
- 最近、飲んだもの、食べたものについて
- 発熱や嘔吐など、他の症状について
- おしっこの回数や量・色

全てのチャートはあくまでも目安です。症状は人によって異なるため様子をよく観察し、心配な時は受診すべきかどうかを電話で相談しましょう。

ホームケア

★脱水症状にならないように、水分を補給しましょう。（P14参照）
食事は消化の良いおかゆなどを与えます。オムツかぶれをするのでガーゼやタオルでおしりを拭きましょう。時には、シャワーでおしりだけを洗ったり、洗面器にお湯をいれ下半身だけに入浴させ、よく乾かしてからベビーオイルをつけオムツを当てましょう。